

作業性、仕上がりにすぐれる

水性1液架橋型リアルハイブリッド弾性シリコン樹脂塗料

ハイパー・ビルロックセラ

弾性



ROCK PAINT

ホルムアルデヒド放散等級区分

F ★ ★ ★ ★

居室内で無制限に使用できます

低VOC

揮発性有機化合物(VOC)の成分をほとんど含有していない安心設計です。

ひび割れ追従性

躯体のひび割れに対して追従性があり、弾性系の旧塗膜への塗り替えに適した塗料です。

超低汚染性

緻密な塗膜形成と、帯電防止モノマー配合により、汚れを寄せ付けません。親水性塗膜のため、降雨で汚れを洗い流します。

高耐候性

当社独自のリアルハイブリッドシリコン樹脂とラジカルコントロール技術により、飛躍的に耐候性が向上します。

コスト節約

高耐候性により、塗り替え改修のサイクルが伸びます。

防藻・防かび性

包剤化特殊成分による水に溶けない防藻・防カビ剤の採用により、風雨などで流出せず、長期間持続性を発揮します。

用途

コンクリート

モルタル

ALCパネル

スレート板

など建築物内外部の新設及び塗り替え

可とう形改修塗材の上塗り

窯業系サイディングボード

などの各種旧塗膜の塗り替え

品番	品名	容量	標準塗布面積 (15kg・回)	塗り重ね可能時間 (23°C)
111-5800	ハイパー・ビルロックセラ 弾性 ホワイト	15kg	83~125m ²	2時間以上
111-5803	ハイパー・ビルロックセラ 弾性 ウィークホワイト			
111-5805	ハイパー・ビルロックセラ 弾性 ニュートラルベース			

※調色はロックトーンカララント7000(弾性ホワイト:ベースの7%以内、弾性ウィークホワイト:ベースの15%以内、弾性ニュートラルベース:ベースの10%以上15%以内)を使用してください。

標準塗装仕様（塗り替え）

■窯業系サイディングボードなど

工程	使用塗料	希釈剤	塗装方法・希釈率(%)	塗装回数	標準塗付量(kg/m ² ・回)	塗り重ね可能時間(23°C)
下地調整	旧塗膜でハガレ部分、フクレ部分などはワイヤーブラシ、皮スキなどのケレン具を用いて完全に除去する。 また、エフロレッセンス、チョーキング部分、汚れなどは高圧洗浄などで除去し、乾燥した清潔な面とする。					
下塗り	032-2001 ロックSBフィラー	水	ハケ : 1~5 ローラー : 1~5	1	0.2~0.4	3時間以上
上塗り	111 ライン ハイパーピルロックセラ 弾性 指定色	水	ハケ : 5~15 ローラー : 10~20	2	0.12~0.18	2時間以上

施工上の要点および注意事項

- 塗る面のゴミ、カビ、こけ、油分、枯れ葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- 気温が低いときや、湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温5°C以下、湿度85%以上の塗装は避けてください。
- 降雨、降雪、強風などの場合、また天候不良が予測されるときは外部の塗装は避けてください。
- 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- 改修塗装の場合、脆弱な旧塗膜、汚れ、チョーキングなどはディスクサンダー、皮スキ、ワイヤーブラシなどで除去し、高圧洗浄を行った後、24時間以上乾燥させてください。(気温23°C、湿度65%の場合)
- 調色にはロックターンカラント7000を使用してください。
- 屋外セメント系素地に段差や素穴などがある場合は、セメントフィラーを用いて不陸調整を行ってください。また吸い込みの多い面などを塗る場合は、各種ロック建築シーラーで適切なものを使用して、あらかじめ下塗りをしておいてください。
- マルションバテの外部での使用は避けてください。
- 防水形複層塗材の上塗り材としては使用できません。
- 旧塗膜が活膜の場合、表面荒らしが必要な場合があります。またフッ素塗料への塗替えには使用できません。
- 改修塗装の場合、素地の種類によっては、塗膜不良となることがあります。
あらかじめ適切な処理を行い、試し塗りをすることをお勧めします。
- 蓄熱されやすい建材（軽量モルタル、ALC、窯業系サイディング、その他断熱性が付与された建材など）を使用した高断熱性住居の外装を塗装する場合、状況により蓄熱、水分、素地、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重要なことで、素地の変形、塗膜のぶくれ、はがれなどが発生する場合があります。詳しくは最寄りの営業所にお問い合わせください。
- シーリング材への塗装は、シーリング材の種類、劣化度により付着不良、収縮割れなどを起こしたり、表面が汚れてきたりすることがありますので塗装は避けてください。
やむを得ず塗装する場合、シーリング材が完全に硬化後、シーリング材用プライマー「ロックノンタックプライマー-S」を塗装してください。またプライマーで処理しても、シーリング材の種類によっては汚れ、付着不良、剥離、収縮割れを起こす場合があります。
- サイディングボード表面に反り、うねりが発生している場合は、ビスの打ち増しなど状況に応じた補修を行ってください。また補修が困難な場合はボードの張り替えをご検討ください。
- 下地、旧塗膜が脆弱な場合、また素材は強アルカリ性であることが予想される場合は、弱溶剤型シーラーを使用してください。また改修塗装で弱溶剤型のシーラーを使用した場合、旧塗膜の種類によっては溶剤の影響により、ふくれ、ちぢみなどが発生する場合がありますので試し塗りをした上で本塗装を行ってください。
- 押出成形板、GRC板などの新設塗装には、下塗り塗料としてユメロックシーラー又はハイパーシーラーエボを使用してください。種類によっては密着不良を起こす場合がありますので、試し塗りをすることをお勧めします。
- サイディングボードは種類により塗料が付着にくいものがありますので、塗装の際は事前に確認の上、施工してください。場合によってはハイパーシーラーエボを下塗りとした仕様もありますので、最寄りの営業所にお問い合わせください。
- ビニックエラスティックフィラーⅢを砂骨ローラーで塗装する場合には、最初に配り塗りを行い、その後ならし塗りをし、塗り繰りにムラが生じないように行ってください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。特に吹付け塗装の場合は注意してください。
- 塗装作業中および塗膜を乾燥させる際には、十分に換気を行ってください。
弱溶剤型塗料を使用するときは火気厳禁にしてください。

安全衛生上及び取扱上の注意

【製品の危険・有害性】

- 危険性のほとんどない製品ですが、目や呼吸器に入ることは避けてください。

【急救処置】

- 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけはやく医師の診察を受けてください。
- 気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落し、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。

【取扱注意事項】

- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。

※詳細につきましては、製品個々の容器に記載のPL法関連事項と安全データシート(SDS)をご参照ください。



ロックペイント 株式会社

ロックペイントの
インターネットホームページ <https://www.rockpaint.co.jp>

東京営業部／〒136-0076 / 東京都江東区南砂2丁目37番2号 ☎ (03)3640-6000 FAX (03)3640-9000
 大阪営業部／〒555-0033 / 大阪市西淀川区姫島3丁目1番47号 ☎ (06)6473-1650 FAX (06)6473-1000
 札幌営業所／〒003-0011 / 札幌市白石区中央一条4丁目3番48号 ☎ (011)812-2761 FAX (011)812-9304
 仙台営業所／〒983-0044 / 仙台市宮城野区宮千代2丁目番11号源正ビル201号室 ☎ (022)349-8677 FAX (022)283-3255
 西関東営業所／〒252-0131 / 神奈川県相模原市緑区西橋本1丁目1番16号 ☎ (042)700-3111 FAX (042)700-3112
 名古屋営業所／〒454-0059 / 名古屋市中川区福川町1丁目1番地 ☎ (052)351-6500 FAX (052)361-7433
 岡山営業所／〒701-1134 / 岡山市北区三和1000番34 ☎ (086)294-1201 FAX (086)294-6966
 福岡営業所／〒811-0119 / 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3丁目2番1号 ☎ (092)962-0661 FAX (092)963-1241

販売店

本カタログの内容については、予告無しに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。